



株式会社JOAホールディング



【DX人材育成】 人材開発オンライン研修プログラム ご紹介



企業様のお悩み



「DX」は聞いたことがあるが、具体的にはよく分からない。



デジタルに詳しい従業員がいて欲しい。



従業員教育が大事なのは分かっているけど、お金をかけられない。



従業員を一部屋に集めるような研修をする時間はない。

DX人材育成のオンラインカリキュラム



人材開発支援助成金



負担を「最小限」に抑えて従業員教育を行う

「かかってない」好機！

デジタル化による社会の変化などを受け、
『今後5年間でリスキリング（学び直し）に1兆円の予算を投じる』ことを政府が決定！

過去最大レベルの助成金！

1名あたりの**助成額**

研修費の75%

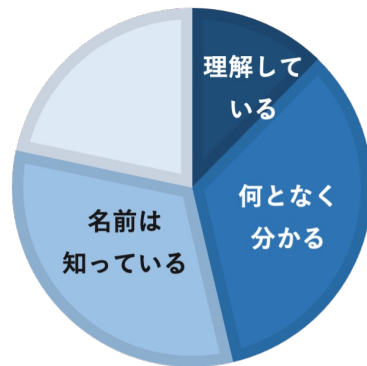
※ 大企業は60%

「DX」が言葉と共に社会に浸透し出したのはここ数年。

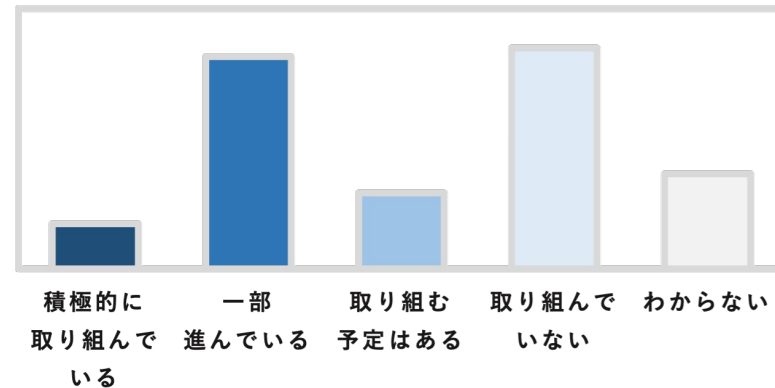
DX化に対応できていなくても、

今なら間に合う！

「DX化」について知っていますか？



勤務先のDX化は進んでいますか？



アントプロダクション株式会社 「デジタル技術への意識・DXに関するアンケート」

調査実施日：2023/8/31～2023/9/1 調査対象：日本在住の男女

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000012.000051321.html>

デジタル技術の導入 = デジタル化？



エクセルを使っているが、「使いこなせている」とは言えない社員が多い。



ネットで情報収集を行なっているが、マーケティングはマンパワーの営業に頼っている。



企業サイトに少しテキストを追加したいが、Web制作の基礎知識がある社員がおらず後回しになっている。



デジタル技術の導入 +



従業員が
デジタルへの
知見を深める

= デジタル化！

JOAのオンライン研修なら**身に付く**！

豊富な講座 と **監修講師**



DXソフトウェアスキル講座

DXの基礎となるソフトウェアスキルを習得し自動化を実現



DXビジネススキル講座

DX戦略からCRM・SFA、DXによる業務プロセスやイノベーション創出を実現



DXマーケティング講座

デジタルマーケティングの基礎、運用方法を習得し自社マーケティングに活用が可能



DXプログラミング講座 専門講座

HTML、CSS、JavaScriptを基礎から学習しプログラミングスキルを習得



UXデザイン講座 専門講座

UXデザインとAdobe XDの使い方を基礎から学習し、デザインスキルが向上

料金のご案内

PLICE

1講座 : 1名あたり 200,000円(税込220,000円)

専門講座 1講座 : 1名あたり 300,000円(税込330,000円)

1名あたりの助成額

研修費の75%

※ 大企業は60%

実負担額は
一部だけ！



※ 助成金の受給を確約するものではありません。



久保裕史 博士(工学)

富士フィルム(株)先端コア技術研究所部長を経て、

2010年4月千葉工業大学プロジェクトマネジメント学科教授に就任。

企業では新製品多数と新規事業を開発、
特許出願件数約200件。

【所属機関】

- ・ 科学技術振興機構 (JST) (産学共同推進AD)
- ・ 環境再生保全機構 (ERCA) (評価委員)
- ・ 国際P2M (Project & Program Management) 学会(副会長)
- ・ 日本プロジェクトマネジメント協会(理事)
- ・ 標準化研究学会(理事)
- ・ 日本生産管理学会(代議員)
- ・ 外国人材共生支援全国協会 (理事)

など

助成金申請もJOAがサポート！

自社だけでは難しい **手続き** も安心

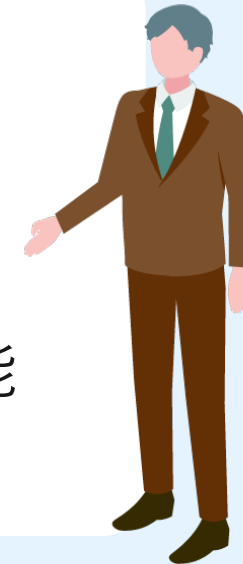
この研修プログラムの受講で活用できる助成金

制度名

人材開発支援助成金

事業展開等リスクリング支援コース

- 1人あたり年3回まで申請可能
- 助成金支給額の上限は1億円
- 雇用保険に加入者であれば誰でも受講可能





受給に必要な手続き



訓練計画の段階で、事業内職業能力開発計画の作成と推進者の選出。



講座初日の2ヶ月前を目安に、人材開発支援助成金、訓練実施計画申請。



講座終了日から2ヶ月以内に支給申請。

■ 初めての方が助成金の受給までに必要な作業例

訓練計画

目安：講座初日の2ヶ月前から

- 申請書類の作成から提出にかかる時間（最低1週間、20時間以上を目安）
- 助成金パンフレットの内容の確認
- 各申請書類の内容の確認
- 労働局へ電話で質問（5回以上）
- 労働局に出向き書類作成方法を確認（提出前最低1回）
- 申請書類の作成時間（最低1週間、20時間以上を目安）
- 申請書類の提出（書類不備で差し戻し（最低1回））
- 申請書類の追加提出および再提出（1回）
etc.

訓練実施中

- 受講時間（出席状況）の確認、チェック

支給申請

期限：講座終了日から2ヶ月以内

- 助成金パンフレットの内容の確認
- 各申請書類の内容の確認
- 労働局へ電話で質問（5回以上）
- 労働局に出向き書類作成方法を確認（提出前最低1回）
- 申請書類の作成時間（最低1週間、20時間以上を目安）
- 申請書類の提出（書類不備で差し戻し（最低1回））
- 申請書類の再提出（1回）
etc.

負担が少ない！

弊社の無料サポート

- 申請書類作成サポート
- 助成金申請に関するご相談
- 助成金の最新情報のお知らせ

貴社による作業

- 助成金申請書類の作成
- その他必要書類のご準備
- 助成金申請窓口へご提出

今までに100社以上の申請をサポート！



数字で見るJOAの研修



オンライン研修利用人数 **15,000人以上** ※

※ 本オンライン研修プログラム以外も含む



本プログラム **90社以上** の導入実績

